

川嶋章弘 講師が、第 71 回日本産科婦人科学会学術講演会で  
JSOG Congress Award を受賞いたしました。

演題名は、『The engraftment potential of maternal adipose-derived stem cells, for fetal transplantation』です。

母体の間葉系幹細胞が、胎児の中樞神経系の細胞治療のソースとして神経分化および移植免疫の面で有効であることを初めて報告するものです。

胎児遺伝子診断の発展とともに胎児治療の模索も必要であると考えられ、胎児のよりよい発達を促すためにも研究をより進めてまいりたいと思います。

